



奉仕しよう みんなの  
人生を豊かにするために

第 2820 地区

# HITACHI SOUTH ROTARY CLUB

【例 会 場】 要害クラブ TEL (0294) 36-2020  
 【例 会 日】 毎週火曜日 12:00~13:00  
 【事 務 所】 日立市桜川町 2-25-3 桜川第 2 ビル 201 号室  
 TEL (0294) 36-5074 FAX (0294) 37-2176  
 Mail: info@hitachi-south-rc.org



Weekly Bulletin  
週報 No.8

■会 長 荒 川 浩 信                    ■副 会 長 池 澤 健  
 ■幹 事 小 笠 原 邦 浩                ■会 報 委 員 鈴 木 幸 一

本日の例会：令和 3 年 9 月 28 日（火）                    【プログラム】卓話 / 国際奉仕委員会

次 回 例 会：令和 3 年 10 月 5 日（火）                    【プログラム】卓話 / 米山記念奨学会委員会

## 例会報告

9 月 21 日（火）12:00 開会  
進行：須田会員

協力よろしくお願ひいたします。

以上、会長の時間といたします。ありがとうございました。



## 会長の時間

## 荒川会長



会長の時間をいただきます。

本日は、会員増強退会防止委員会の外部卓話ということで、地区の星野幸子会員増強委員長に卓話いただきます。当クラブ初の Zoom での外部卓話になります。星野委員長よろしくお願ひいたします。

コロナ禍で会員増強が厳しい状況ですが、純増 4 名目標で頑張っていきたいと思ひます。

星野委員長のお話を以前お聞きしたことがありまして、大変分かりやすく、内容も会員増強したくなるようなお話です。

会員増強委員会だけではなく、クラブ全体の問題です。我々がなぜ入会したかを意識しながら、お聞きいただけたらと思ひます。楽しみにしています。

幹事欠席のため、私が幹事報告いたします。

地区海岸清掃ですが、再延期されまして、11 月 3 日となりました。

産業支援センターから連絡ありまして、来週も休館ということですのでオンラインにて開催いたします。

来月からは産業支援センターにて開催予定です。

要害クラブについても問い合わせしたのですが、再開未定だそうです。

引き続き、イレギュラーな開催になりますが、皆様ご



## 出席報告

## 滑川委員長

会員数	出席	欠席	出席率	MakeUp	修正	免除
29 名	13 名	16 名	50 %	13 名	100%	7 名



## プログラム

## 会員増強・退会防止委員会

## 石川委員長



- 本日は、星野幸子様に出前卓話をお願いしました。
- 6 月 20 日のセミナーで、星野様の卓話を会長・幹事・私でお聞きしまして、素晴らしいお話でしたので、ぜひ皆様にも聞いていただきたくお願ひしました。
- お忙しい中ありがとうございます。よろしくお願ひいたします。

## 出前卓話

地区会員増強委員長

星野幸子様



- 今日は、会員維持・増強の出前卓話「元気なクラブづくりをお手伝い」ということで、お話をさせていただきます。よろしくお願いいたします。
- 荒川会長、石川委員長、今日はお招きいただきましてありがとうございます。
- まず皆さん、ロータリーの一番大切な財産はなんでしょう。それは会員です。
- 堅固な会員基盤があれば、クラブに活気がもたらされ、クラブの存在感が高まり、地域社会でのロータリーの奉仕力がさらに高まります。
- コロナ禍で増強も大切なのですが、維持ということも大切です。
- この2ヶ月半で辞めた方はいますか？いないですね。よかったです。ほっとしました。
- 例会が開催されないと、気持ちがロータリーから離れていってしまう人もいますので、維持も大切です。
- さて、入会理由はさまざまですが、先輩に誘われたとか、JC絡みで入会したというかたもよく聞きます。
- 私は父がロータリアンでした。
- 地区の会員数推移ですが、10年間で217人減りました。20年間では678名減っています。クラブ自体も減りました。かなりの減り具合です。
- 年齢の傾向ですが、多いのは70歳以上です。50代もだいぶ増えてきましたが、高齢化が進んでいるのが現状です。30代、40代を増やしていきたいというのが委員会の希望です。
- RI会長は、みんなが一人を入会させようと言っています。
- 新井ガバナーは、会員数2000名に回復、女性比率10%を目標にしています。
- 会員増強には、退会を防ぐことが大切です。仲間を大切にしているかが、これからのクラブ運営に必要なことです。
- クラブが直面している課題ですが、「会員の高齢化」「会員の減少」「会員候補者不在」「例会出席率低下」が挙げられます。
- 今日出席率が低いですが、ご高齢の会員さんはリ

モート例会についていけないということもあると思います。

- 例会に一旦疎遠になってしまうと行きづらくなり、出席率が低下してしまいます。
- 研修不足ということも一因だと思います。ロータリー用語など難しいですね。入会後も説明を丁寧にしてあげることが大事です。
- 公共イメージ、認知度の低さも頑張っていきたいところです。
- 次に、会員がロータリーを続ける理由ですが、「異業種交流ができる」「生涯の仲間ができる」「自己研鑽と学習・成長の機会」「例会が楽しい」などがあります。
- 家族例会はされていますか。奥様はじめご家族の理解を得られますので、家族例会は大切です。
- 次に、退会されるかたの理由です。
- 理由は本当のことを皆さん言いません。実際は、費用や時間の負担、クラブ環境が期待と違っていた。魅力を感じられなかった。リーダーシップ発揮の機会を得られないと辞めるかたがいらっしゃいます。
- 会員維持力を高めるためには、休みがちな会員に声かけをしたり、入会したての会員にお世話係をつけるなど、会員の居心地の良い場所を作ることが一番大切です。
- 女性も活躍する時代です。ぜひ入会していただけるよう努めていただけたらと思います。
- 人が集まらないクラブは、毎年同じような活動をしている、クラブの方向性がないという特徴が見られます。
- 笠間RCは会員が一桁まで減ってしまったことがありました。が、若手会員を中心に蘇りました。JCのOBを中心に一人一人会員が本気になり勧誘をしました。
- 多様性を受け入れる行動もとても大切です。若手、女性、障がいのあるかたなども積極的に入会いただけたらと思います。
- 国際奉仕がしたくてロータリアンになるかたもいらっしゃいますので、こういうところにも目をつけていただけたらと思います。
- 衛星クラブは8名の会員がいれば作れます。会員数にカウントできますので、衛星クラブに若い人をまず入会させることもひとつの手です。
- 皆様のクラブの益々のご発展をお祈りいたします。ありがとうございました。

会長の点鐘をもって閉会。